

「きらりと光るまちの人」

SMILE UP!

Vol.27

山陽小野田語り部の会

地域情報を発信！山陽小野田語り部の会

山陽小野田語り部の会は、本市の歴史・自然・文化といった地域情報の発信を目的に活動している団体で、本市にちなんだ紙芝居の作成・上演、小中学校での講義、地域交流センターの講座、古地図をもとにしたまち歩きガイド、産業観光バスツアーのエスコートなど幅広く活躍している。

講義では現地に行き、例えば竜王山に自生している野草やヒメボタル、史跡など、実物を見ながら話をすることもあるそう。「地域情報はその場所にあるので、見て・触れて・匂って体全体で感じてもらう体験してもらえたら嬉しい。以前は住民が地域情報に詳しく、近くの大人に聞けばすぐ情報を教えてもらえましたが、今は人の動きも激しく、そうはいかなくなってきました。地域の魅力を埋もれさせないよう、市内外を問わず、魅力を伝えていきたい」と会員の声。

伝えるうえで大変なのは、生きた情報を伝えることだという。それには、話をする内容の何倍もの勉強が必要で、資料から学んだり、地域住民に直接話を聞いたりするなど、多くの時間や労力を費やす。安藤一会長は「それでも、由来のある場所や地域の歴史などについて知ってもらい、感動を味わってもらえると、達成感はひとしお。今の私たちがあるのは、昔の人たちが積み重ねてきたものや、その思いがあって成り立っている。昔の人の思いを大切にして、地域の情報や魅力を未来につむいでいくことが私たちの使命です」と熱く語る。



Profile・上段1番右が安藤一会長。平成21年に「山陽小野田を紙芝居で発信する会」として誕生し、平成23年に市のガイドにも力を入れようと「山陽小野田語り部の会」に改名。約20種類の紙芝居を常時中央図書館で貸出し中(写真下右)。スマイルプランナーNo.8。現在会員は20人で、随時募集中。問い合わせは、山陽小野田語り部の会事務局 ☎090-6839-6786)へ。



▲古地図を片手にまちを歩こう



▲自作の紙芝居

えがおがいちばん!!

★対象：小学校就学前までのお子さん
①お子さんの写真(プリントしたものまたはデジタルデータ)②お子さんの名前(ふりがな)③生年月日④年齢⑤性別⑥親の名前⑦郵便番号⑧住所⑨電話番号⑩15文字程度のコメントを記入した申込書を添えて提出(郵送、E-mailでも可)



〒756-8601 山陽小野田市役所
シティセールス課広報係 ☎82-1148)



なかしま あやか
中島 彩華 ちゃん(9か月)
わが家に来てくれてありがとう♡



くにた ももか
國田 百華 ちゃん(9か月)
ももこれからも元気に育ってね♡

